

ベトナム コーナー VIETNAM CORNER

地域おこし協力隊



ヌーさん



モさん

「テト」ってな～に!?



ベトナムの旧正月「テト」の文化に触れてもらうイベントが1月17日、町民会館で開かれ、ベトナム人地域おこし協力隊の2人がテトに欠かせないお菓子や家庭料理の揚げ春巻きを振る舞い、食文化の交流を深めました。

教育委員会の国際交流事業。2人はクイズを通じてベトナムのテトの風習を紹介したほか、伝統的な衣装「アオザイ」を実際に着て、母国の文化を身近に感じてもらいました。

皆さん、こんにちは！ヌーです。

今回は日本とベトナムを比べて、書類に記入する時に違うところを2つ紹介したいと思います。

1. ペンのインクは青色



日本では書類に記入する時、黒ペンを使っていますが、ベトナムでは正式な文書にサインする時、青ペンを利用しなければなりません。なぜなら、黒ペンと印刷のインクは同色なので、区別が難しいからです。役場だけではなく、銀行や郵便局などにも青ペンが常備され、利用されています。もしベトナムに行く機会がありましたら、気をつけてください。黒ペンでサインした場合、文書は無効になり、書き直しをさせられることもありますから。

2. 印鑑を使わないで、サインをする



日本で印鑑を持つことは一般的です。書類でやりとりをする時、ハンコの押印が必要になります。逆に、ベトナムでは法人以外、一個人に印鑑登録は認められていません。書類でやりとりをする時はサインをしています。専門学校に通っていた私は妹背牛町へ来る前に、一度帰省したことがあります。ベトナムに着いてお金を引き出すため、銀行の窓口に行きました。その時に書いたサインと登録していたサインが違って、3回も書き直すことに。2年間、日本にいて印鑑ばかりを使っていたので、サインの書き方を忘れてしまいました（笑）